

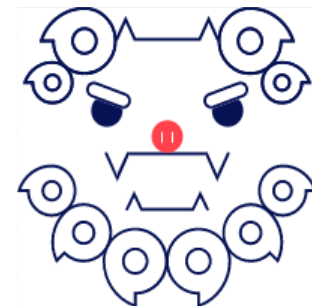
6年かけてこうなった！

々の開発 の変 と現在

PHPカンファレンス沖縄2019

2019.10.12

株式会社オウケイウェイヴ 大橋 佑太





おおはし ゆうた

大橋 佑太

2013年5月～



株式会社オウケイウェイヴ



blue_goheimochi



PHP(Laravel), Javascript(Vue.js/Nuxt.js),
Laravel JP Conference 2020,
PHPPerKaigi 2020 ...

オウケイウェイヴの事業



ミッション：

互い助け合いの
場の創造を通して、
物心両面の幸福を実現し、
世界の発展に寄与する

コンシューマー
ソリューション事業部

エンタープライズ
ソリューション事業部



多言語CRM事業
(株式会社BRICKS)

Q&Aサイト「OKWAVE」

みんなのQ&A 専門家のQ&A OKWAVE JOIN ガイド もっと見る

AI「あい」に質問してね!

ログイン 新規会員登録 ヘルプ

言語を選択



感謝経済に参加しよう!

総ありがとう
4,700万

キーワードで質問を探す



詳細
検索

ランキング

カテゴリ

質問する

回答する



ガイドを書く

ログインするとトップページがあなた仕様!

答えやすい質問が簡単に見つかります。 [新規会員登録 \(無料\)](#) | [ログイン](#)

注目のみんなのランキング

たくさんのありがとうを生んだ回答者をチェック



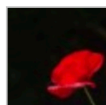
STAY→



nagata2017



UP↑



SPS700



UP↑



I4330

みんなの
ランキングを
もっと見る

OKWAVE 非公開Q&A

専門家への
個別質問が無料に
なりました!

詳しくはこちら >

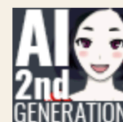
¥0
FREE

bing

webで検索



多様な参加者! OKWAVEのコーナー紹介



AIエージェント「あい」

あなたの悩みに、OKWAVE 3,500万
件のQ&Aを分析して最適な回答をご
提案!



専門家のQ&A

THANKS
ECONOMY
感謝経済

イイコトしたら
イイコトある

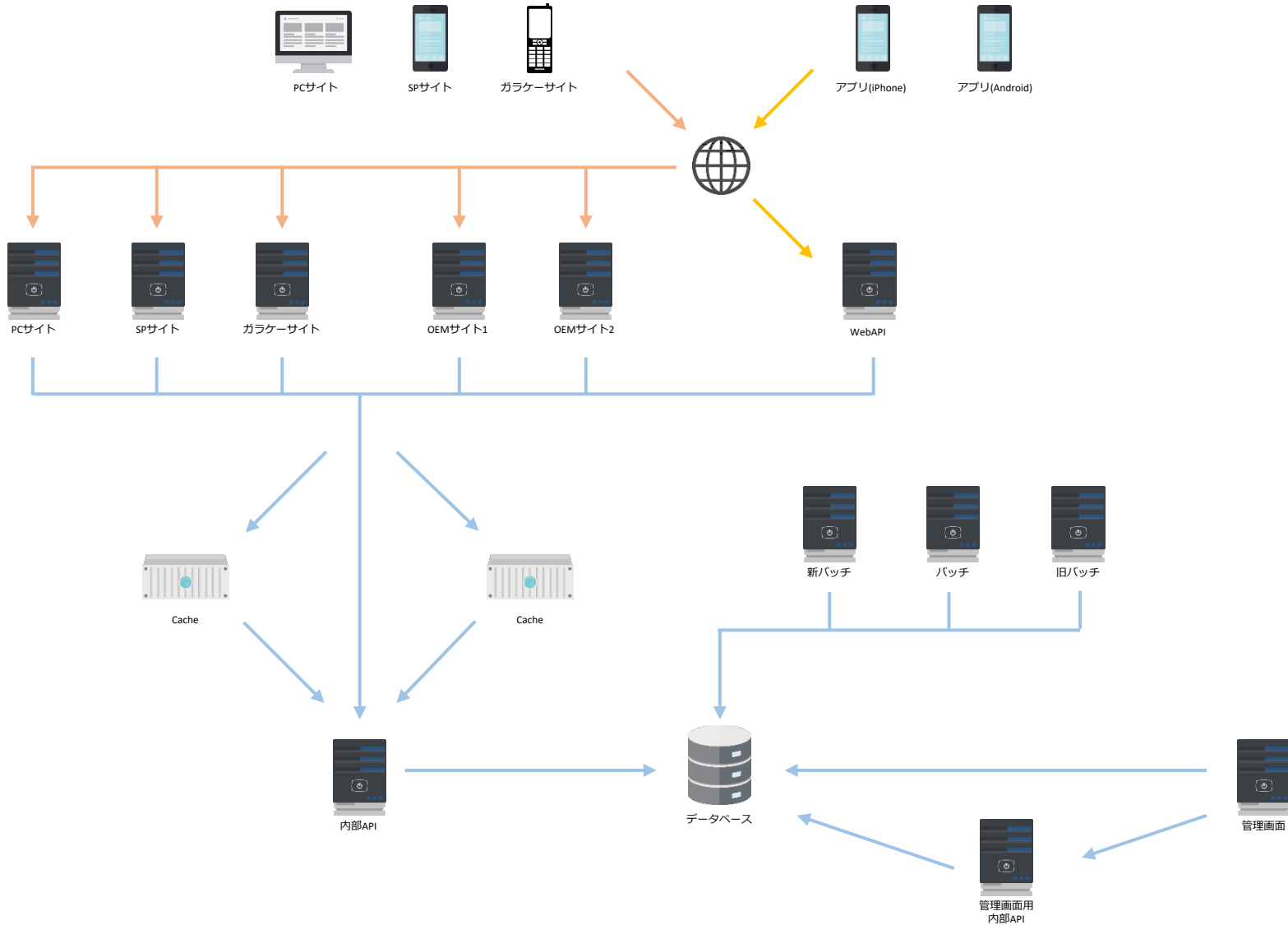
Q&Aサイト「OKWAVE」

質問者と回答者がやりとりして疑問を解決



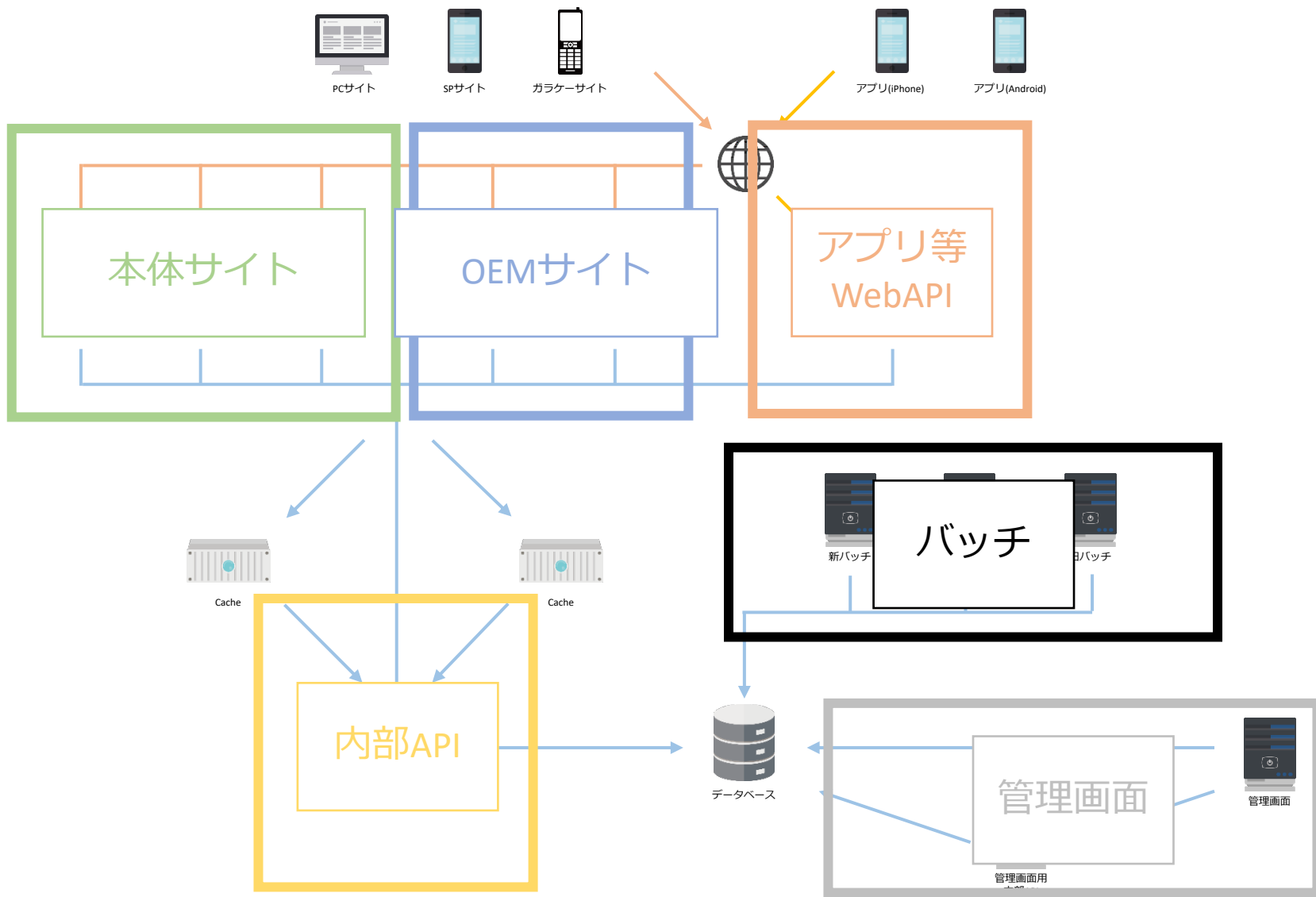
Q&Aサイト「OKWAVE」

※2013年当時



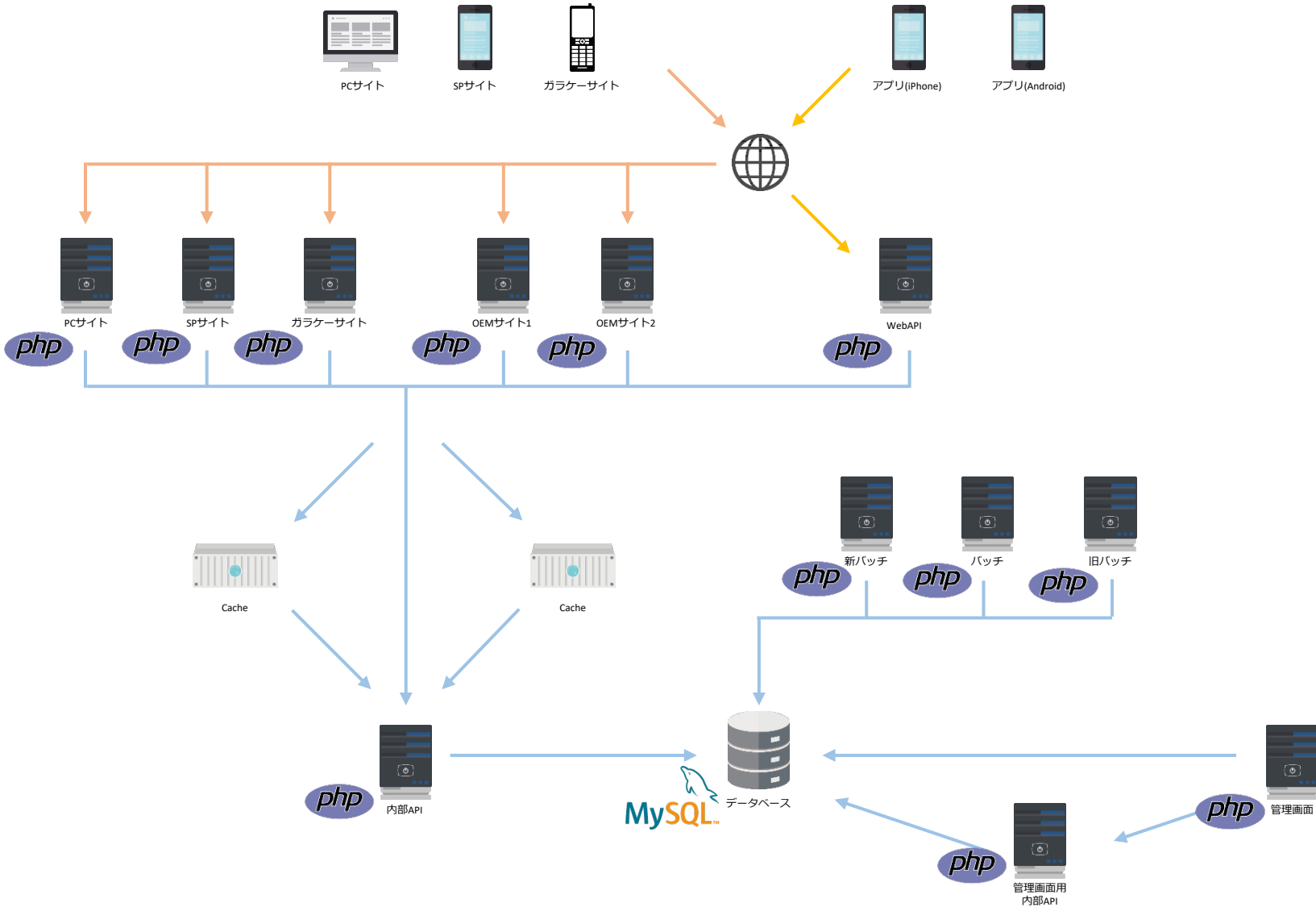
Q&Aサイト「OKWAVE」

※2013年当時



Q&Aサイト「OKWAVE」

※2013年当時

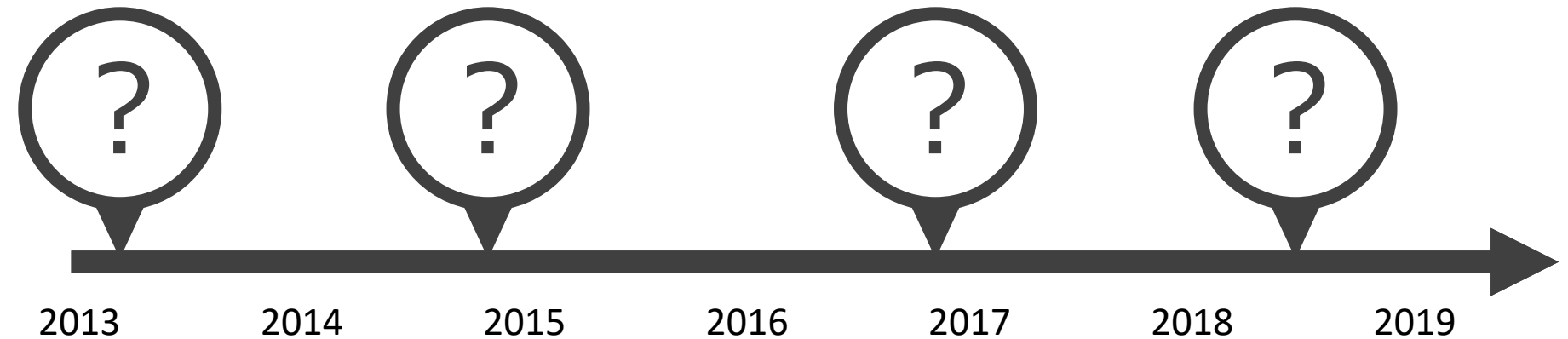


というような における開発 の 変 についてお話ししていきます

開発環境構築ツールの良し悪し話しません

々の開発 の変

大きく分けると4つの時代に分かれる



XAMPP期

当時の状

- 私自身は2013年5月に入社
- 「OKWAVE」は2000年1月から正式運用開始
 - 2005年に「OKWeb」から改名
- 13年超の歴史あるサービスにJOIN
- 開発機はWindows

Double XAMPP

XAMPP期

当時の状

- 私自身は2013年5月に入社
- 「OKWAVE」は2000年1月から正式運用開始
 - 2005年に「OKWeb」から改名
- 13年超の歴史あるサービスにJOIN
- 開発機はWindows
- Double XAMPP . . . ?
 - プロダクトのPHPのバージョンが2系統(お察しく下さい)
 - ということで2つのバージョンのXAMPPが共存して存在

当時まだスレてなかったわたし



なるほど！OKWAVEはこのような
開発環境なんですね！
がんばります！タスクください！

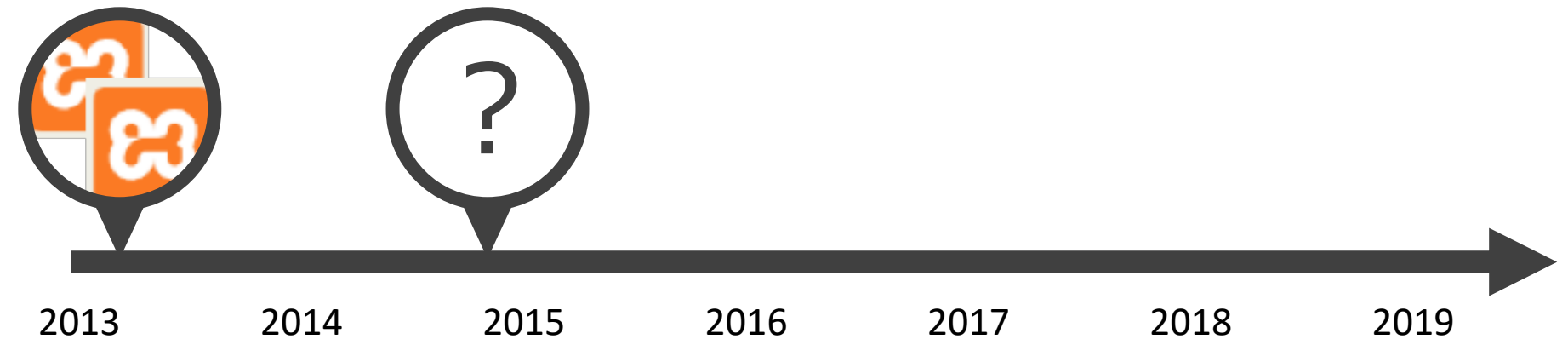
XAMPP期

問題点

- XAMPPを切り替える場合、片方を停止し、Apacheなどの設定ファイルも手動で切り替えたり編集する必要があった
- 5系のアプリケーションはマイナーバージョン関係なく5系のXAMPPで
- XAMPP自体のインストールがつらい
 - バージョン固定なので、社内のファイルサーバのXAMPPのzipを利用
 - **構 だけで1日以上かかる**
- バッチのローカル開発環境は存在しなかった
- などなど。。。

々の開発 の変

XAMPP期から . . .



Vagrant期

(with VirtualBox)

Vagrant期

当時の状

- Double XAMPPの環境が辛いことに気付きだす
- 環境構築が手動もつらい・・・
 - 当時Infrastructure as Codeがだいぶ流行ってきていた
 - ローカル環境構築をまず自動化したいお気持ちがムクムク
- 少なからずPHPのバージョンアップをしているのでローカルに必要な環境も増える
- **Vagrant + VirtualBoxの** **を構** **!**

Vagrant期

なにが良くなった??

- 環境構築の自動化が進んだ！
 - Vagrant + VirtualBox + Chef
 - Boxファイルを配布することで、初回の環境構築の簡略化
 - かなり初期の環境構築が楽になった
- 複数環境の同時起動ができるようになった
 - 別々の仮想環境を立ち上げるかたち
 - 1つの仮想環境の中に詰め込めば? という話はあるのですが・・・

Multi Vagrant

Vagrant期

問題点



Vagrant期

問題点

- 複数環境立ち上げた場合のPCのリソース消費が辛い・・・
 - 基本的に**それぞれのプロダクトやアプリケーションの担当者が**
を構 していた
 - 複数のBoxファイル、Boxファイル化していないアプリケーションも
 - OSやパッケージのアップデートなどでプロビジョニングのタイミングでエラーになってしまったり
 - Chef vs Ansibleなど構築ツールも実は様々・・・
- ということで1つの仮想環境にまとめられていなかった

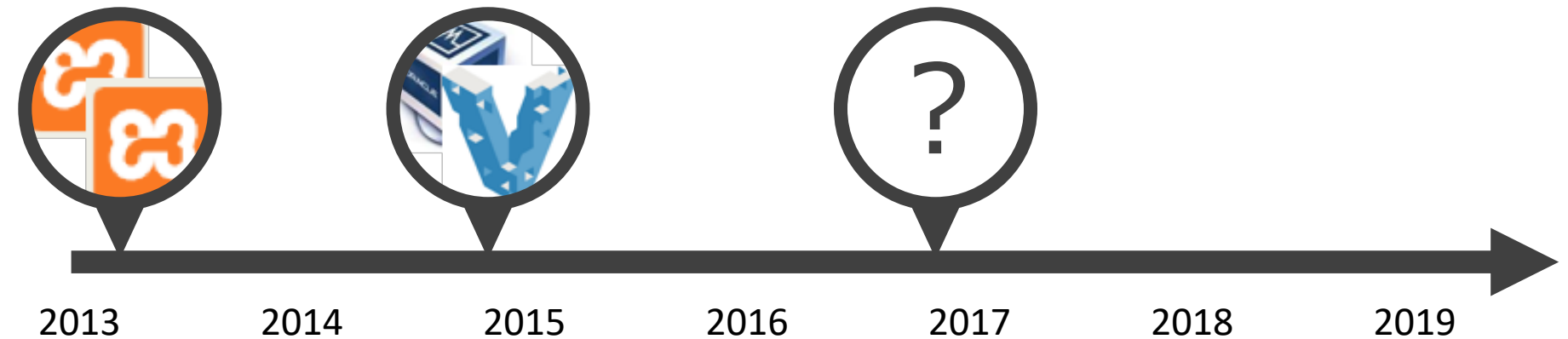
Vagrant期

問題点

- 仮想環境の起動が遅い
 - vagrant up したあとまあまあ時間がかかる（環境が複数ありますし）
- 自動化しきれていない部分がまだまだあった
- XAMPPの環境は捨てきれていない・・・・・・・・
- チーム全体で動けていたわけではなかった
- 全社で利用していたウイルス対策ソフトの相性問題
 - 最新のVirtualBoxが利用できなかった
- などなど。。。

々の開発 の変

Vagrant期から . . .



第1次 Docker期

(Docker in VirtualBox)

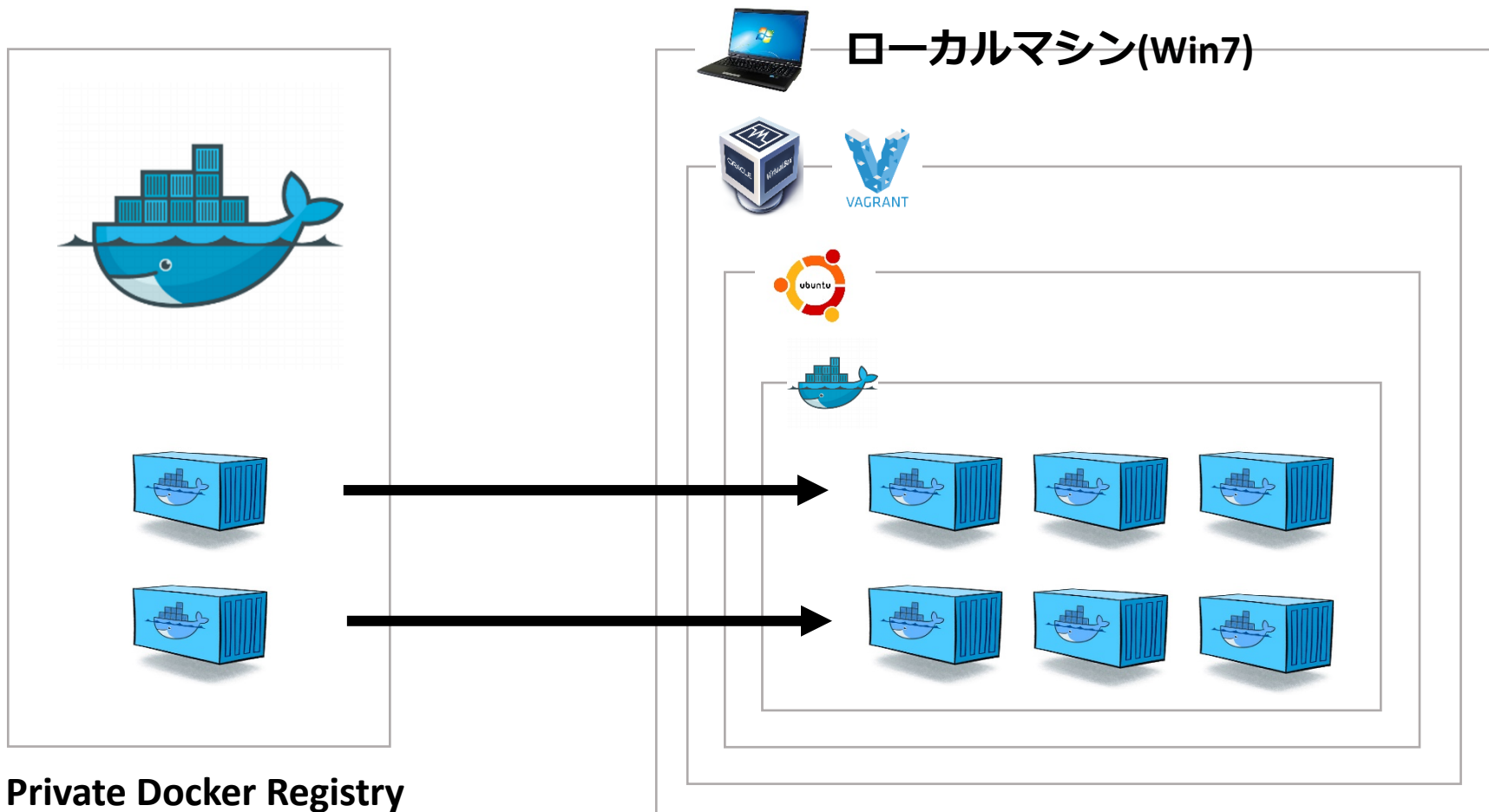
第1次 Docker期

当時の状

- ちゃんとチームで開発環境問題を解決しよう！という流れになってきた
 - それでも最初は数人の有志メンバーで喧々諤々
- 使うツールも（なるべく）揃えよう！
- Dockerがよいのでは？
 - この辺は手段が目的化していたかもしれない。やりたかった。
- **VirtualBoxの中にDocker を構 ！**
- **Packerを利用して、 の資産(ChefやAnsible)を生かしながらDockerイメージを作成**

第1次 Docker期

なにが良くなった??



第1次 Docker期

なにが良くなった??

- Dockerを使うことで開発環境が1つでOKになった
 - Vagrantでたてた仮想環境上にDockerをインストール
- docker-compose up -d するだけで環境構築が完了するようになった
 - コンテナ数が多いですが、一気にコンテナを起動し、依存のあるサービスが一度に立ち上がる
- 残っていた古いPHPのXAMPPの環境もコンテナイメージ化
- **Dockerが使えてウキウキ!**
 - (全てのコンテナをそろえるのに半年くらいはかかってしまった)

だいぶ整ったのでは？

第1次 Docker期

問題点

- ファイル読み込みが重い
 - Vagrantの共有フォルダ → コンテナイメージがマウント
- **Dockerの を使ってくれていないチームメンバーが . . .**
 - 半年後に発覚。たしかに、環境構築をし直すのが面倒なのは分かる . . .
- 古いコンテナのビルドが通らなくなる
 - CentOS5のコンテナ yumが
 - とりあえず作っておいて助かったがメンテナンスはきつい
- などなど . . .

第1次 Docker期

問題点

- ファイル読み込みが重い
 - Vagrantの共有フォルダ → コンテナイメージがマウント
- **Dockerの を使ってくれていないチームメンバーが . . .**
 - 半年後に発覚。たしかに、環境構築をし直すのが面倒なのは分かる . . .
- 古いコンテナのビルドが通らなくなる
 - CentOS5のコンテナ . . . yumが
 - とりあえず作っておいて助かったがメンテナンスはきつい
- などなど . . .

第1次 Docker期

問題

- ・ フ

- ・ D

- ・ 古

レガシーなPHPアプリケーションの リプレイスプロジェクトにおける取り組み

PHPカンファレンス仙台2019

2019.01.26

株式会社オウケイウェイヴ 大橋 佑太



OKWAVE

- ・ なりなり

https://speakerdeck.com/blue_goheimochi/phpconsen2019

第1次 Docker期

問題

- フ

フルリプレイスがほぼほぼ しています！
(どこかで報告できたらいいな)

- 古

PHPカンファレンス仙台2019
2019.01.26
株式会社オウケイウェイヴ 大橋 佑太



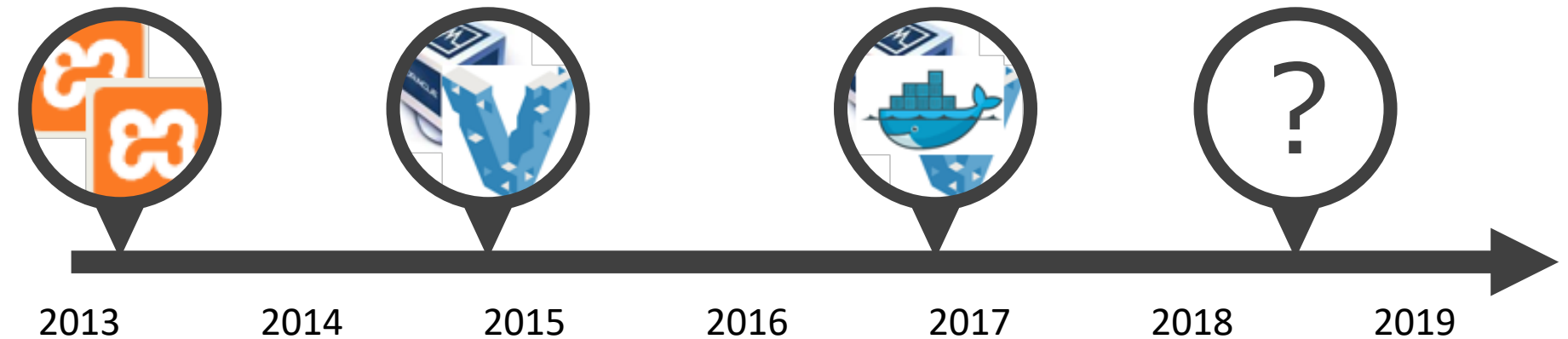
OKWAVE

- なりなり...

https://speakerdeck.com/blue_goheimochi/phpconsen2019

々の開発 の変

第1次 Docker期から . . .



第2次 Docker期

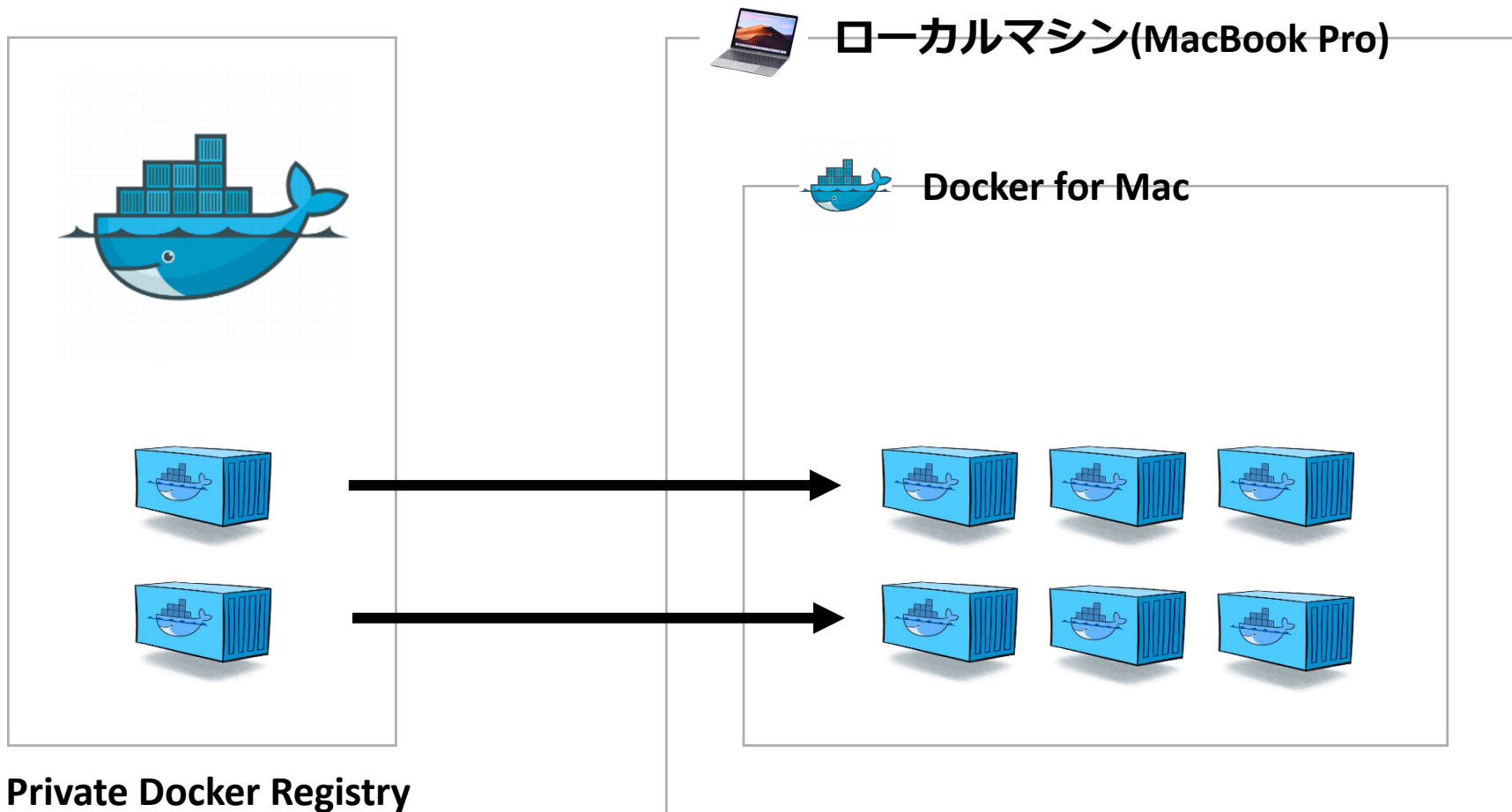
第2次 Docker期

当時の状

- Windows . . . つらくない?
 - (≒Docker in VirtualBox . . . つらくない?)
- みんな . . . たのむ . . . 開発環境移行してくれ
- **よし、みんな、開発 をMacに 行だ!**
 - 端末の交換時期とも重なり、メンバー全員のローカルマシンが Mac Book Proにリプレイス

第2次 Docker期

なにが良くなった??



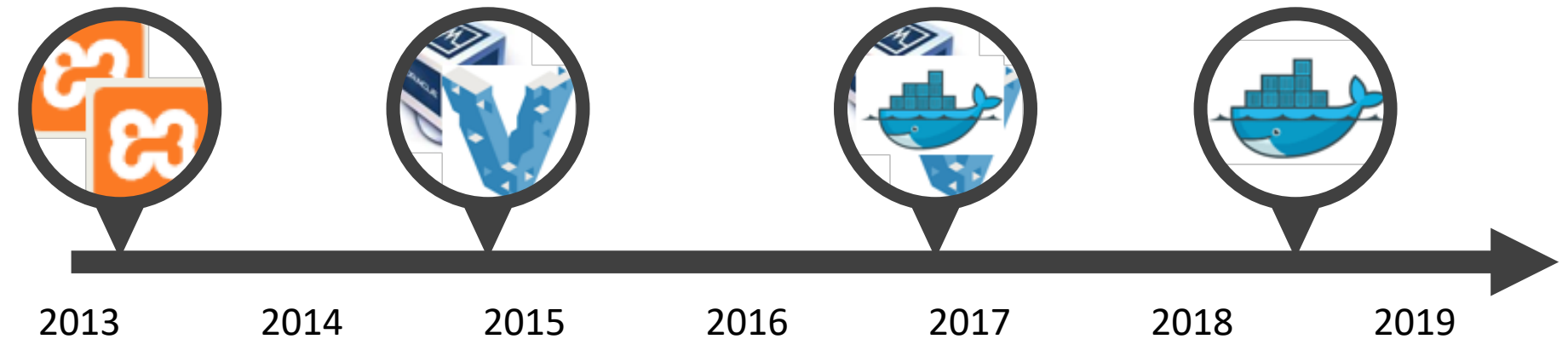
第2次 Docker期

なにが良くなった??

- メンバー全員がMacになりDocker for Macが利用可能に
 - 体感的にはとても速くなった（遅いという話も聞きますが・・・）
 - リモートワーク推奨などの流れもあり、徐々に変えていっている過程
- 強制的に全員が環境構築を再度できた
- **少しずつメンバーがコンテナを作ったり 正してくれるような感じに！**
 - この辺は本当に継続は力なりだなあ・・・と
 - でもまだまだ全員に触ってもらえていない
 - この辺りは技術的な課題というよりもチームビルディングに課題感が

々の開発 の変

第2次 Docker期



々の開発 の変

- XAMPP期
- Vagrant期
- 第1次 Docker期
- 第2次 Docker期

々の開発 の変

- XAMPP期
- Vagrant期
- 第1次 Docker期
- 第2次 Docker期
- **第3次 Docker期 ? ? ?**

第3次 Docker期？？？

現在の状

- よりチームメンバーにコンテナを触ってもらいたい！
 - 徐々に機会を増やすようにする
 - Packer経由でAnsibleなどで構築しているコンテナをDockerfileベースに直していくというようなことを進めています
- それ以外にあまり問題点は感じていない
- たださらなるステップアップとしてできそうなことはある
 - **本番環境でのコンテナ運用！**
 - これができれば本番環境とローカル環境とほぼほぼ同じにできる

まさに、現在
チャレンジ中です

第3次 Docker期？？？

チャレンジ

- クラウド化の実現
- アプリケーションの刷新
 - フロントエンド：Nuxt.js
 - バックエンド：Laravel
- 本番環境でのコンテナ運用
 - インフラチーム（SREチームを新設）とのさらなる連携
- の第1弾を **2019年9月にリリース** しました！
 - 継続してよりよい環境になるよう頑張っています！

々の開発 の変

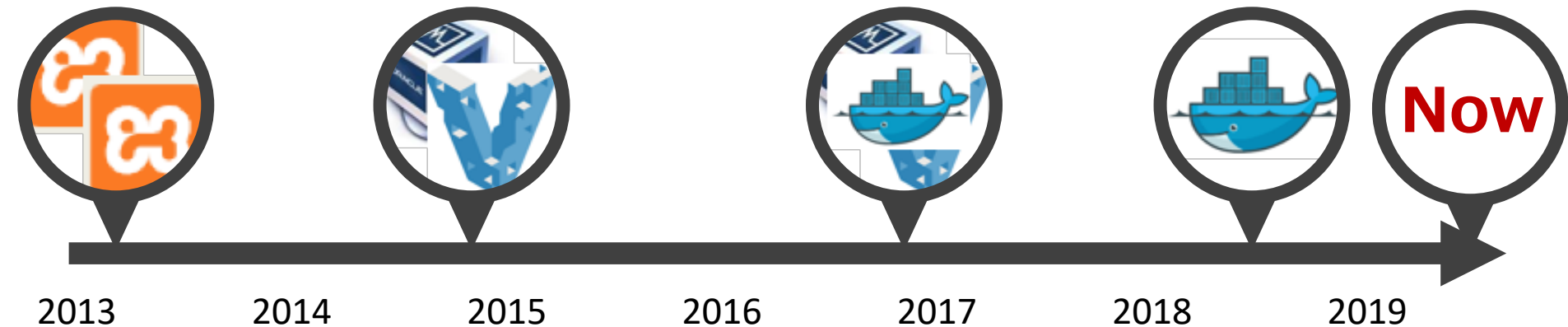
- XAMPP期
- Vagrant期
- 第1次 Docker期
- 第2次 Docker期
- **第3次 Docker期 ← Now**

最後に

— えたかったこと

々の開発 の変

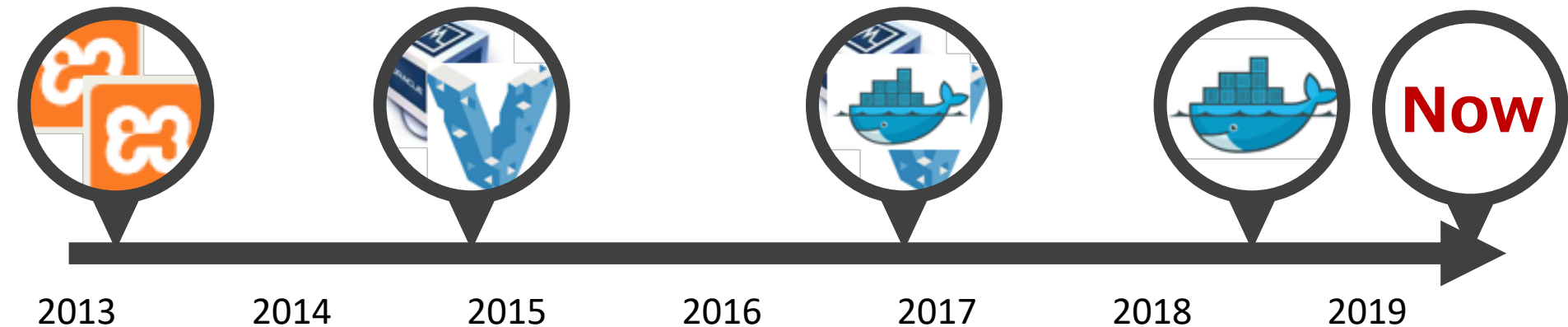
第3次 Docker期 ← いまここ



ここまでくるのにほぼ6年半

々の開発 の変

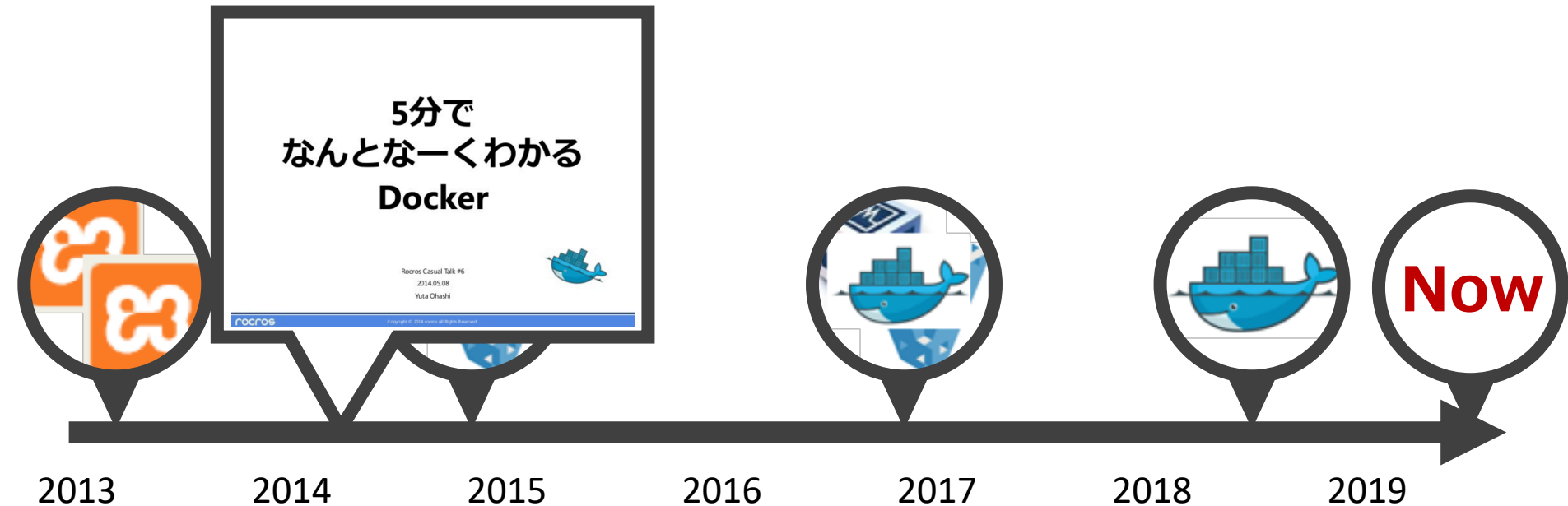
第3次 Docker期 ← いまここ



いと思いませんか？
いと思いませんか？

々の開発 の変

第3次 Docker期 ← いまここ

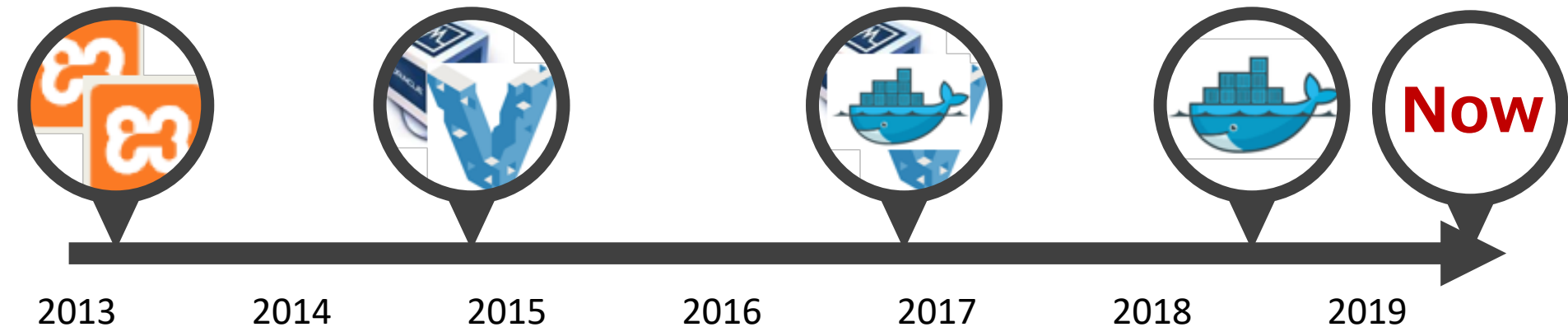


個人的にDockerを触り始めたのは2014年

<https://www.slideshare.net/ohashiyuta/5docker>

々の開発 の変

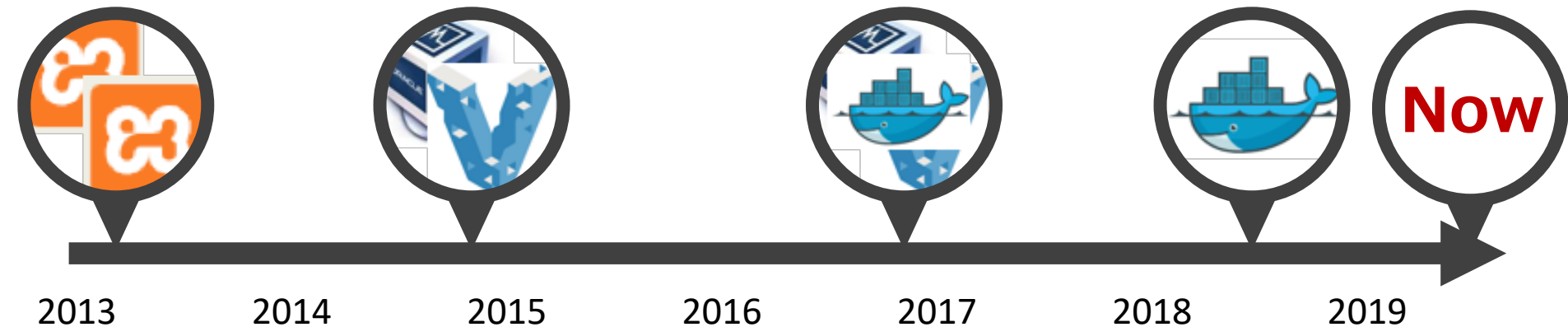
第3次 Docker期 ← いまここ



実践したいができずに
歯がゆい気持ちはあった

々の開発 の変

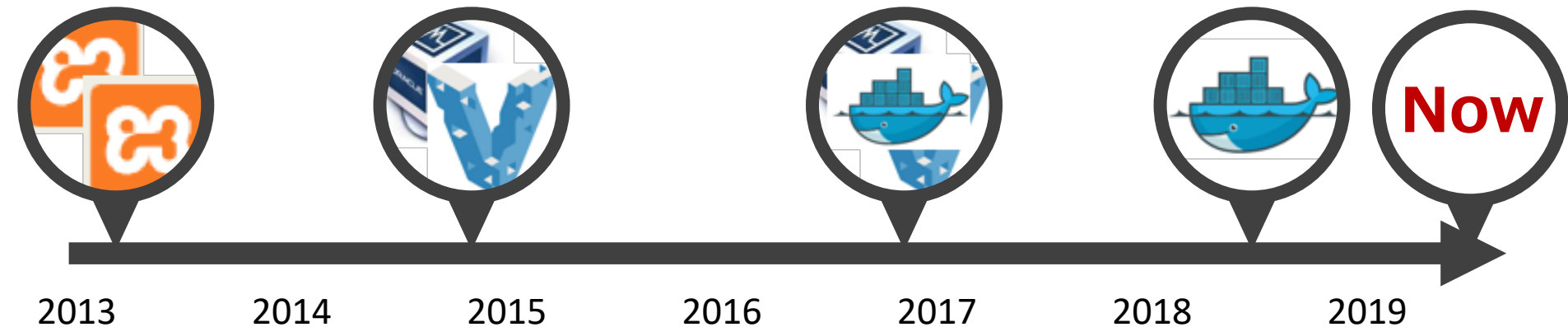
第3次 Docker期 ← いまここ



あそこの会社ではやってるのに . . .

々の開発 の変

第3次 Docker期 ← いまここ

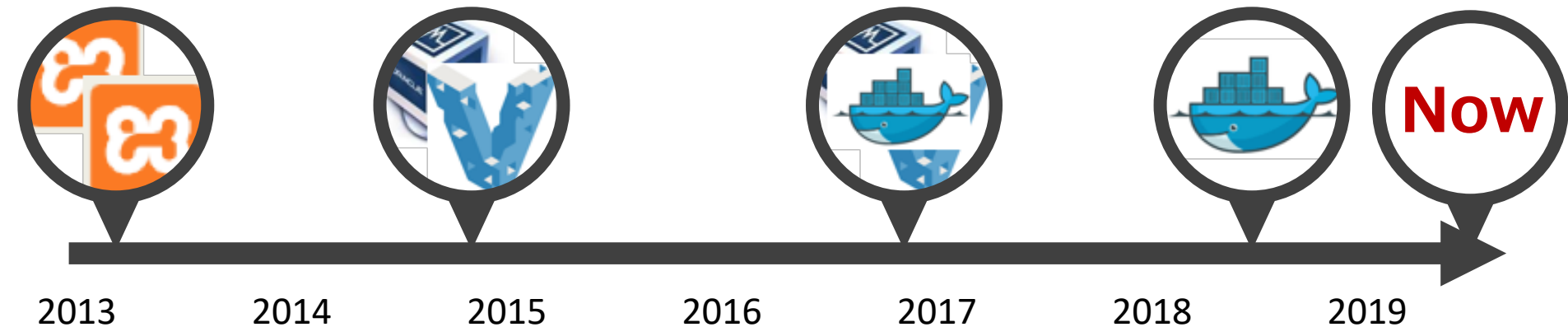


ただ振り返ってみるとこう思います

**「変化」を起こすためには
「時間」は必要**

々の開発 の変

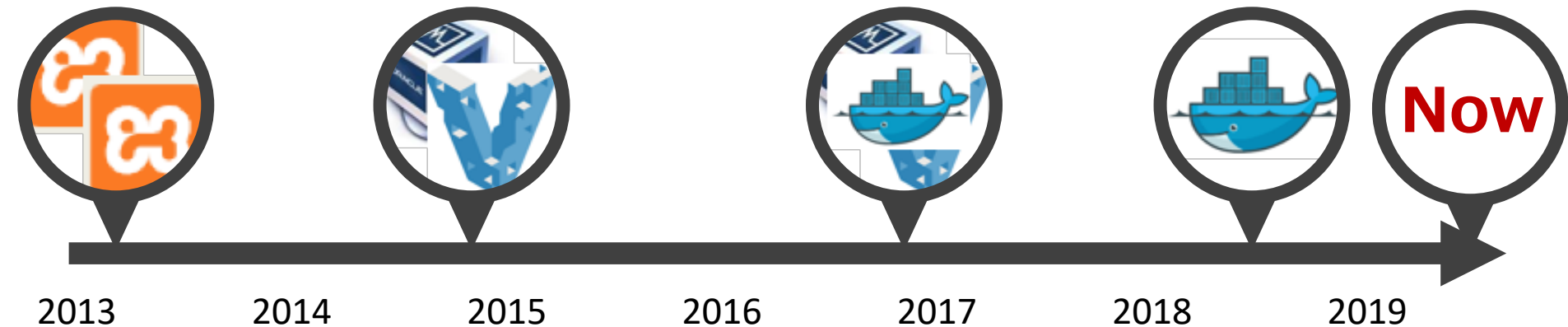
第3次 Docker期 ← いまここ



チームの体制や状況に大きく関係するが
そのチームでできる最速が「最速」である

々の開発 の変

第3次 Docker期 ← いまここ

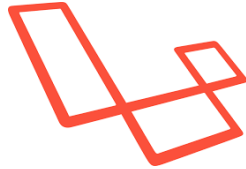


常に情報をキャッチアップし準備し
然るべきタイミングで力を注ぎ込む

**この約6年半の
チームの取り組みを
々はりに思っています**

We are hiring !

Tech Stack



オウケイウェイヴの制度 月曜午前営業休

「オウケイウェイヴ ブルーマンデー 対策」



<https://otekomachi.yomiuri.co.jp/news/20181217-OKT8T119021/>

オウケイウェイヴの制度 Bar スペース

世界のビールが飲み放題（ソフトドリンクもあるよ）



ご ありがとうございます